

目次

- 総論
物流総市場18兆円のセグメント別
ポリュームゾーンと成長率
現代物流におけるキーワード
物流各サービスにおける時間軸トレンド
日本のインテグレーションを中心とした物流業界の方向性と評価

世界・日本のインテグレーター勢力図および評価表

2章 物流の業種別動向と事業展開について

1.特別積み合わせ運送事業市場

1.1.特別積み合わせ運送事業市場構造

- 1.1.1 業界の定義
1.1.2 参入企業
1.1.3 外資系企業の参入
1.1.4 沿革
1.1.5 生産・流通フロー
1.1.6 取引条件
1.1.7 監督官庁
1.1.8 関連法規
1.1.9 規制緩和と動向
1.1.10 IT化動向

1.2.特別積み合わせ運送事業市場分析

- 1.2.1 特別積み合わせ運送事業市場規模推移
1.2.2 特別積み合わせ運送事業市場規模予測
1.2.3 需要分野
1.2.4 特別積み合わせ市場の現状
1.2.5 特別積み合わせ市場の将来展望
1.2.6 新規参入状況
1.2.7 倒産状況

2.宅配便市場

2.1.宅配便市場構造

- 2.1.1 業界の定義
2.1.2 参入企業
2.1.3 外資系企業の参入
2.1.4 沿革
2.1.5 生産・流通フロー
2.1.6 取引条件
2.1.7 監督官庁
2.1.8 関連法規
2.1.9 IT化動向

2.2.宅配便市場分析

- 2.2.1 宅配便市場規模推移
2.2.2 宅配便市場規模予測
2.2.3 需要分野構成
2.2.4 宅配便市場の現状
2.2.5 市場の将来展望
2.2.6 倒産状況

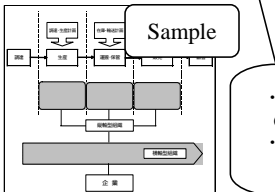
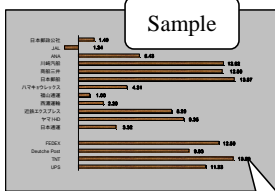
3.オーダード型物流市場

3.1.オーダード型物流市場構造

- 3.1.1 業界の定義
3.1.2 参入企業
3.1.3 外資系企業の参入
3.1.4 沿革
3.1.5 生産・流通フロー
3.1.6 取引条件
3.1.7 監督官庁
3.1.8 関連法規
3.1.9 規制緩和と動向
3.1.10 IT化動向

3.2.オーダード型物流市場分析

- 3.2.1 オーダード型物流市場規模推移
3.2.2 オーダード型物流市場規模予測
3.2.3 需要分野
3.2.4 オーダード型物流市場の現状
3.2.5 オーダード型物流市場の将来展望
3.2.6 新規参入状況
3.2.7 倒産状況



・転機を迎えた物流業界の将来の方向性の提示
・グローバル・インテグレーターの戦略は？

4.フォーワーディング (利用運送事業 鉄道・一般港湾運送・外航海運・国際航空貨物輸送)

4.1.フォーワーディング市場構造

- 4.1.1 業界の定義
4.1.2 参入企業
4.1.3 外資系企業の参入
4.1.4 沿革
4.1.5 生産・流通フロー
4.1.6 取引条件
4.1.7 業界団体
4.1.8 監督官庁

4.2.フォーワーディング市場分析

- 4.2.1 市場規模推移
4.2.1.1 鉄道フォーワーディング市場規模推移
4.2.1.2 一般港湾運送事業市場規模推移
4.2.1.3 外航海運フォーワーダー市場規模推移
4.2.1.4 国際航空貨物フォーワーダー市場規模推移
4.2.2 市場規模予測
4.2.2.1 鉄道フォーワーディング市場規模予測
4.2.2.2 一般港湾運送事業市場規模予測
4.2.2.3 外航海運フォーワーダー市場規模予測
4.2.2.4 国際航空貨物フォーワーダー市場規模予測
4.2.3 需要分野
4.2.4 市場の現状
4.2.5 市場の将来展望
4.2.6 新規参入状況
4.2.7 倒産状況

5.鉄道貨物輸送、内外航海運、国際・国内航空貨物輸送

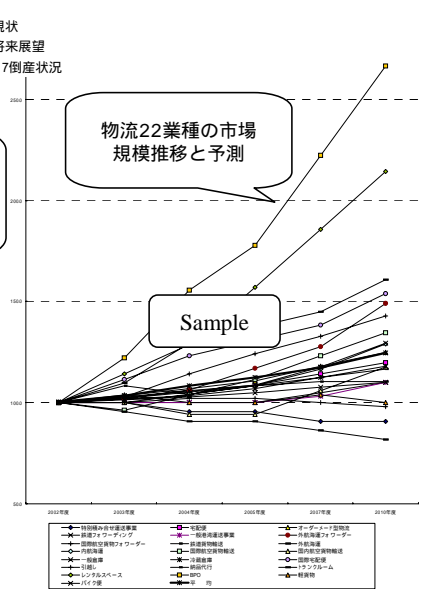
5.1.鉄道貨物輸送、内外航海運、国際・国内航空貨物輸送産業構造

- 5.1.1 業界の定義
5.1.2 参入企業
5.1.3 外資系企業の参入
5.1.4 沿革
5.1.5 取引条件
5.1.6 監督官庁

5.2.鉄道貨物輸送、内外航海運、国際・国内航空貨物輸送市場分析

- 5.2.1 市場規模推移
5.2.1.1 鉄道貨物輸送市場規模推移
5.2.1.2 外航海運市場規模推移
5.2.1.3 内航海運市場規模推移
5.2.1.4 国際航空貨物輸送市場規模推移
5.2.1.5 国内航空貨物輸送市場規模推移
5.2.2 市場規模予測
5.2.2.1 鉄道貨物輸送市場規模予測
5.2.2.2 外航海運市場規模予測
5.2.2.3 内航海運市場規模予測
5.2.2.4 国際航空貨物輸送市場規模予測
5.2.2.5 国内航空貨物輸送市場規模予測
5.2.3 需要分野構成
5.2.4 市場の現状
5.2.5 市場の将来展望

図2V-3 業種別指数推移 (2002年=100)



6.倉庫市場

6.1.倉庫市場構造

- 6.1.1 業界の定義
6.1.2 参入企業
6.1.3 外資系企業の参入
6.1.4 沿革
6.1.5 生産・流通フロー
6.1.6 取引条件
6.1.7 業界団体
6.1.8 監督官庁
6.1.9 関連法規
6.1.10 規制緩和と動向
6.1.11 IT化動向

6.2.倉庫市場分析

- 6.2.1 市場規模推移
6.2.1.1 一般倉庫市場規模推移
6.2.1.2 冷蔵倉庫市場規模推移
6.2.1.3 外資系倉庫市場規模推移
6.2.1.4 国際航空貨物フォーワーダー市場規模推移
6.2.2 市場規模予測
6.2.2.1 一般倉庫市場規模予測
6.2.2.2 冷蔵倉庫市場規模予測
6.2.3 需要分野構成
6.2.4 市場の現状
6.2.5 市場の将来展望
6.2.6 新規参入状況

7.国際宅配便市場

7.1.国際宅配便市場構造

- 7.1.1 業界の定義
7.1.2 参入企業
7.1.3 外資系企業の参入
7.1.4 沿革
7.1.5 生産・流通フロー
7.1.6 取引条件
7.1.7 業界団体
7.1.8 監督官庁
7.1.9 規制緩和と動向
7.1.10 IT化動向

7.2.国際宅配便市場分析

- 7.2.1 国際宅配便市場規模推移
7.2.2 国際宅配便市場規模予測
7.2.3 需要分野
7.2.4 市場の現状
7.2.5 市場の将来展望
7.2.6 新規参入状況
7.2.7 倒産状況

8.軽貨物配送、バイク便市場

8.1.軽貨物配送、バイク便市場構造

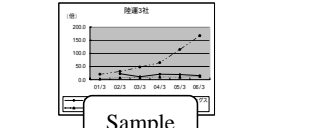
- 8.1.1 業界の定義
8.1.2 参入企業
8.1.3 外資系企業の参入
8.1.4 沿革
8.1.5 生産・流通フロー
8.1.6 取引条件
8.1.7 業界団体
8.1.8 監督官庁
8.1.9 IT化動向

8.2.軽貨物配送、バイク便市場分析

- 8.2.1 軽貨物、バイク便市場規模推移
8.2.2 軽貨物、バイク便市場規模予測
8.2.3 需要分野構成
8.2.4 市場の現状
8.2.5 市場の将来展望
8.2.6 新規参入状況
8.2.7 倒産状況
8.2.8 経営指導

国内主要企業財務指標比較 ~インフレスタ・カルベツレシオ

Table with 4 columns: 業種, 2004, 2005, 2006, 2007. Rows include 日本通運, ヤマトホールディングス, 近鉄エクスプレス, 川崎汽船, 日本航空, 日本郵便, 日本郵船, 日本郵政.



- 資料集: 物流企業データ分析
1. 国内及び海外主要企業財務指標比較
2. 国内主要企業財務指標
3. 海外主要企業財務指標

9.引越し運送事業市場

9.1.引越し運送事業市場構造

- 9.1.1 業界の定義
9.1.2 参入企業
9.1.3 外資系企業の参入
9.1.4 沿革
9.1.5 生産・流通フロー
9.1.6 取引条件
9.1.7 監督官庁
9.1.8 関連法規

9.2.引越し市場分析

- 9.2.1 引越し市場規模推移
9.2.2 引越し市場規模予測
9.2.3 需要分野
9.2.4 市場の現状
9.2.5 市場の将来展望
9.2.6 新規参入状況
9.2.7 倒産状況

10.納品代行市場

10.1.納品代行市場構造

- 10.1.1 業界の定義
10.1.2 参入企業
10.1.3 外資系企業の参入
10.1.4 沿革
10.1.5 生産・流通フロー
10.1.6 取引条件
10.1.7 業界団体
10.1.8 監督官庁

10.2.納品代行市場分析

- 10.2.1 納品代行市場規模推移
10.2.2 納品代行市場規模予測
10.2.3 需要分野
10.2.4 市場の現状
10.2.5 市場の将来展望
10.2.6 新規参入状況
10.2.7 倒産状況

11.トランクルームサービス及びその周辺の保管サービス

11.1.トランクルームサービス及びその周辺の保管サービス市場構造

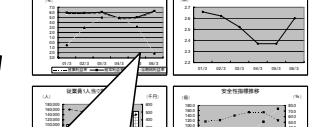
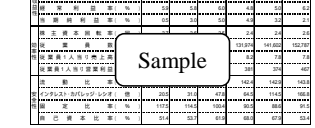
- 11.1.1 業界の定義
11.1.2 参入企業
11.1.3 外資系企業の参入
11.1.4 沿革
11.1.5 生産・流通フロー
11.1.6 取引条件
11.1.7 業界団体
11.1.8 監督官庁
11.1.9 関連法規
11.1.10 規制緩和と動向
11.1.11 IT化動向

11.2.トランクルームサービス及びその周辺の保管サービス市場分析

- 11.2.1 トランクルーム市場規模推移
11.2.2 レンタルスペース市場規模予測
11.2.3 BTO市場規模予測
11.2.4 市場の現状
11.2.5 市場の将来展望
11.2.6 新規参入状況
11.2.7 倒産状況
11.2.8 経営指導

関連団体一覧

Table listing various industry associations and their abbreviations.



主要企業の財務指標比較 (営業利益率、経常利益率、純利益率、株主資本回転率、従業員1人当り営業利益、インフレスタ・カルベツレシオ、自己資本比率、株価収益率(PER)、株価株主資本倍率(PBR)、EV/EBITDA倍率、株価株主資本倍率(PBR)、総資産利益率(ROA)、株主資本利益率(ROE)、総資本回転率、(収益性、効率性、安全性)・(投資指標)セグメント情報(事業別・所在地別)

3章 物流業個別動向

1.3PLと共同配送市場

- 1.1.3PLと共同配送市場構造
1.1.1 業界の定義
1.1.1.1 3PL市場
1.1.1.2 共同配送市場
1.1.2 物流企業の共同配送参入状況
1.1.3 外資系企業の参入
1.1.4 沿革
1.1.5 生産・流通フロー
1.1.6 取引条件
1.1.7 監督官庁
1.1.8 関連法規
1.1.9 規制緩和と動向

1.2.3PLと共同配送市場分析

- 1.2.1 共同配送市場規模推移
1.2.2 共同配送市場規模予測
1.2.3 3PL市場予測
1.2.4 市場の現状
1.2.5 市場の将来展望
1.2.6 新規参入状況

2.国際物流市場

2.1.国際物流市場構造

- 2.1.1 業界の定義
2.1.2 参入企業数
2.1.3 外資系企業の参入
2.1.4 沿革
2.1.5 生産・流通フロー
2.1.6 取引条件
2.1.7 監督官庁
2.1.8 関連法規
2.1.9 規制緩和と動向
2.1.10 IT化動向

2.2.国際物流市場分析

- 2.2.1 国際物流市場規模推移
2.2.2 国際物流市場規模予測
2.2.3 需要分野
2.2.4 市場の現状
2.2.5 市場の将来展望
2.2.6 新規参入状況

3.1.小口混載貨物輸送市場

3.1.1.小口混載貨物輸送市場構造

- 3.1.1.1 業界の定義
3.1.1.2 参入企業数
3.1.1.3 外資系企業の参入
3.1.1.4 沿革
3.1.1.5 生産・流通フロー
3.1.1.6 取引条件
3.1.1.7 監督官庁

3.2.小口混載貨物輸送市場分析

- 3.2.1 小口混載貨物輸送市場規模推移
3.2.2 小口混載貨物輸送市場予測
3.2.3 需要分野
3.2.4 市場の現状
3.2.5 市場の将来展望
3.2.6 新規参入状況

4.低温物流(食品、ケミカル、メカ等)

4.1.低温物流市場構造

- 4.1.1 業界の定義
4.1.2 参入企業
4.1.3 外資系企業の参入
4.1.4 沿革
4.1.5 生産・流通フロー
4.1.6 取引条件
4.1.7 監督官庁

4.2.低温物流市場分析

- 4.2.1 低温物流市場規模推移
4.2.2 低温物流市場規模予測
4.2.3 需要分野
4.2.4 市場の現状
4.2.5 市場の将来展望

5.物流保険事業市場

5.1.物流保険市場構造

- 5.1.1 業界の定義
5.1.2 参入企業
5.1.3 外資系企業の参入
5.1.4 沿革
5.1.5 業界用語
5.1.6 生産・流通フロー
5.1.7 取引条件
5.1.8 監督官庁

5.2.物流保険市場分析

- 5.2.1 需要分野構成
5.2.2 市場の現状
5.2.3 市場の将来展望
5.2.4 新規参入状況

6. RFID

6.1. RFID市場構造

- 6.1.1 業界の定義
6.1.2 参入企業
6.1.3 外資系企業の参入
6.1.4 IT化動向
6.2. RFID市場分析
6.2.1 市場の現状
6.2.2 市場の将来展望

発行要領
資料体裁: A4縦 463頁
発行日: 2006年6月30日
定価: 157,500円
(本体価格150,000円、消費税等7,500円)

〔ご注文お問い合わせ先窓口〕
株式会社 デルタアイディ総合研究所
TEL 03-6419-8566 FAX 03-6419-8567